

胃カメラ（上部消化管内視鏡検査） 同意書

【検査の内容、目的】

内視鏡（カメラ）を鼻あるいは口から挿入して食道、胃、十二指腸を詳しく観察します。

のどや鼻に麻酔をします。検査時間は5～10分程度です。

異常が見つければ、組織を一部採って検査に出すことがあります。

検査を楽にするために注射を使って眠って行うこともできます。注射を使った場合は検査後に1時間ほど休んでいただきます。検査後は車の運転はお控えください。

【偶発症】

のどや鼻の麻酔によるアレルギーが起こることがあります。

組織検査後に出血することがあります。

【経鼻内視鏡】

オエツとなりづらく、検査中に会話もできます。

不安な方は注射で眠って行うこともできます。

鼻出血や鼻痛が生じることがあります。

鼻の中が狭い方は鼻からカメラが入らないことがあります（この場合は口から行います）。

【経口内視鏡】

オエツとなり易いため、注射で眠って行うのがお勧めです。

【胃カメラの方法について】

経鼻（眠る注射を 使用する 使用しない）

経口（眠る注射を 使用する 使用しない）

上記内容の説明を受け、理解しましたので、胃カメラ（上部消化管内視鏡検査）を受けることに同意します。

予期されない状況が発生した場合は、それに対処する緊急処置を受けることも併せて同意します。

年 月 日

患者様または代理人（続柄 _____）の署名

担当医 _____